

3年 教科書 解答

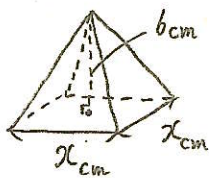
4章 『関数 $y = ax^2$ 』

(P. 90~119 . プリント NO. 34~40)

NO.34 3年 教科書 解答

P.93

1



体積 = $\frac{1}{3} \times \text{底面積} \times \text{高さ}$

だから $y = \frac{1}{3} \times x^2 \times 6^2$

$y = 2x^2$

2

円の面積 = πr^2 (半径) だから

$y = \pi x^2$

半径が2倍になると $y = \pi \times (2r)^2 = 4\pi r^2$

" 3倍 " $y = \pi \times (3r)^2 = 9\pi r^2$

" 4倍 " $y = \pi \times (4r)^2 = 16\pi r^2$

よって 半径が2倍, 3倍, 4倍になると

面積は 4倍, 9倍, 16倍, ... になる。
(2^2 倍, 3^2 倍, 4^2 倍...)

P.94

3 (1) $y = ax^2$ に

$x=4, y=48$ を代入

$48 = a \times 4^2$ (左辺の値を2)

$16a = 48 \rightarrow \frac{48}{16}$
 $a = 3$

よって $y = 3x^2$

(2) $y = ax^2$ に

$x=-3, y=72$ を代入

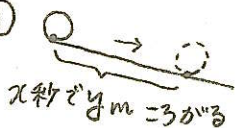
$72 = a \times (-3)^2$

$9a = 72 \rightarrow \frac{72}{9}$
 $a = 8$

よって $y = 8x^2$

練習問題

1



$y = 2x^2$ の関係があるとき
 $18m = 3$ かるというこは、
よ

$y=18$ を代入し、 $18 = 2x^2$

$x > 0$ だから

$x = 3$

よって 3秒

$2x^2 = 18$

$x^2 = 9$

$x = \pm 3$

2 (1) $y = ax^2$ に

$x=2, y=-8$ を代入し

$-8 = a \times 2^2$

$4a = -8 \rightarrow \frac{-8}{4}$
 $a = -2$

よって $y = -2x^2$

(2) $y = -2x^2$ に

$x=5$ を代入し

$y = -2 \times 5^2$

$= -2 \times 25$

$= -50$

よって $y = -50$

3 $y = ax^2$ で 表から $x=2$ のとき、 $y=16$ だから

代入し、 $16 = a \times 2^2$

$4a = 16 \rightarrow \frac{16}{4}$
 $a = 4$

$y = 4x^2$ とわかったから

$x = -3$ のとき $y = 4 \times (-3)^2$

$= 4 \times 9$
 $= 36$

$x = 1$ のとき $y = 4 \times 1^2$

$= 4$

$y = 100$ のとき

$100 = 4x^2$

$4x^2 = 100 \rightarrow \frac{100}{4}$
 $x^2 = 25$

$x = \pm 5$

よって、2の右側だから

$x = 5$

$x = -3, 0.5, 1, 2$ 5

$y = 36, 1, 4, 16, 100$

P.95

1

$y = x^2$ で

$x = \pm 2.5$ のとき $y = 6.25$
(×印)

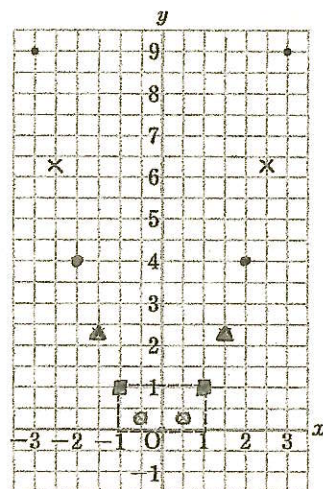
$x = \pm 2$ のとき $y = 4$
(○印)

$x = \pm 1.5$ のとき $y = 2.25$
(△印)

$x = \pm 1$ のとき $y = 1$
(■印)

$x = \pm 0.5$ のとき $y = 0.25$
(◎印)

$x = 0$ のとき $y = 0$
(原点)



(点をうつときは、すべて「o」)
OK

2

$y = x^2$ で

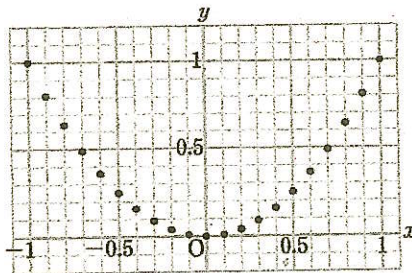
$x = \pm 1$ のとき $y = 1$

$x = \pm 0.9$ のとき $y = 0.81$

$x = \pm 0.8$ のとき $y = 0.64$

$x = \pm 0.7$ のとき $y = 0.49$

$x = \pm 0.6$ のとき $y = 0.36$



$x = \pm 0.5$ のとき $y = 0.25$

$x = \pm 0.2$ のとき $y = 0.04$

$x = \pm 0.4$ のとき $y = 0.16$

$x = \pm 0.1$ のとき $y = 0.01$

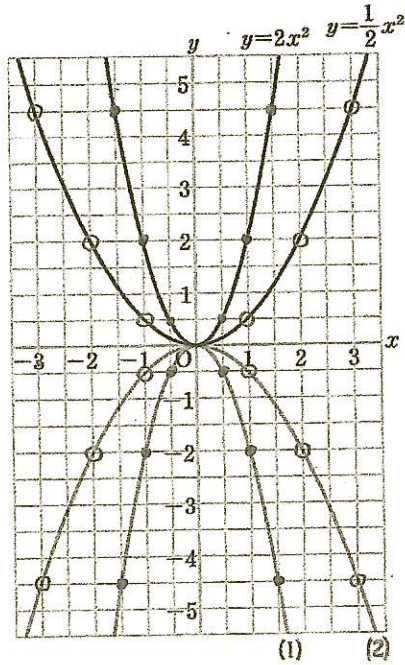
$x = \pm 0.3$ のとき $y = 0.09$

$x = 0$ のとき $y = 0$

P. 99

④

(1) $y = -2x^2$ と $y = 2x^2$ は x 軸を対称の軸として線対称だから、
 グラフの座標をよんで
 $x = \pm 0.5$ のとき $y = -0.5$
 $x = \pm 1$ のとき $y = -2$
 $x = \pm 1.5$ のとき $y = -4.5$ の点をうてる。

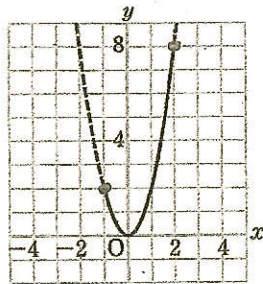


(2) $y = -\frac{1}{2}x^2$ と $y = \frac{1}{2}x^2$ も同じように読めるから
 $x = \pm 1$ のとき $y = -0.5$
 $x = \pm 2$ のとき $y = -2$
 $x = \pm 3$ のとき $y = -4.5$ の点をうてる。

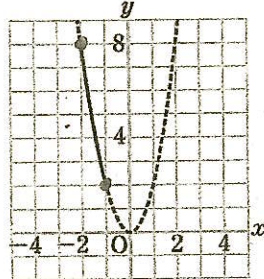
P. 105

①

(1) $y = 2x^2$ について $-1 \leq x \leq 2$ だから
 $x = -1$ のとき $y = 2 \times (-1)^2 = 2$
 $x = 2$ のとき $y = 2 \times 2^2 = 8$
 (グラフは右の実線部分)
 y の変域は 最小値が原点の 0 だから $0 \leq y \leq 8$



(2) $-2 \leq x \leq -1$ のときは
 $x = -2$ のとき $y = 2 \times (-2)^2 = 8$
 $x = -1$ のとき $y = 2 \times (-1)^2 = 2$
 (グラフは右の実線部分)
 y の変域は $2 \leq y \leq 8$



($8 \leq y \leq 2$ としない)

y の変域を求めるために...

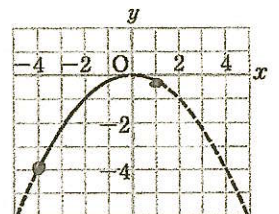
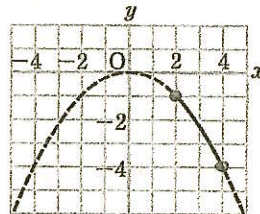
グラフをきちんと書かなくてもわかる!!

$y = 2x^2$ ならば 何より **大切!**
 $\cdot a > 0$ だから x 軸より上で上に開く
 ← てきとうにかく! (何となく左右対称)
 $-1 \leq x \leq 2$ なら
 y の最小値は、原点の 0
 y の最大値は $x = 2$ のときだから
 $y = 2 \times 2^2 = 8$ ← 計算
 よて $0 \leq y \leq 8$



②

$y = -\frac{1}{4}x^2$ で
 (1) $2 \leq x \leq 4$ と (2) $-4 \leq x \leq -1$ のグラフを座標軸にきちんとかくと下のようになる。



てきとうなグラフで考えると...

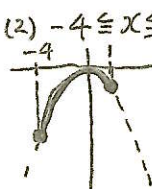
(1) $y = -\frac{1}{4}x^2$ のグラフは、 $a = -\frac{1}{4}$ だから x 軸より下で下に開く。

$2 \leq x \leq 4$ だから、
 てきとうに 2 と 4 をとって
 グラフ上に線をひき、
 両端の点に ● をつける。



グラフを見ると
 よて y の変域は $\left\{ \begin{array}{l} x = 2 \text{ のとき 最大値で } y = -\frac{1}{4} \times 2^2 = -1 \\ x = 4 \text{ のとき 最小値で } y = -\frac{1}{4} \times 4^2 = -4 \end{array} \right.$
 $-4 \leq y \leq -1$

(2) $-4 \leq x \leq -1$ のとき
 左のグラフから
 $x = -4$ のとき 最小値 $y = -\frac{1}{4} \times (-4)^2 = -4$
 $x = -1$ のとき 最大値 0
 よて y の変域は $-4 \leq y \leq 0$



P.107

“変化の割合”を、この答えでは
 (変割) と省略

1 $y = 2x^2$ で

(1) x が 1 から 4 まで
 ぶらざる時の (変割)

x	1	4
y	2×1^2	2×4^2
	2	32

y の増加量

(変割) $= \frac{32-2}{4-1} = \frac{30}{3} = 10$

x の増加量

よって 10

(2) x が -4 から -1 まで
 ぶらざる時の (変割)

x	-4	-1
y	$2 \times (-4)^2$	$2 \times (-1)^2$
	32	2

(変割) $= \frac{2-32}{-1-(-4)} = \frac{-30}{3} = -10$

よって -10

2 $y = -x^2$ で

(1) x が 1 から 3 まで
 ぶらざる時の (変割)

x	1	3
y	-1^2	-3^2
	-1	-9

$-9+1$

(変割) $= \frac{-9-(-1)}{3-1} = \frac{-8}{2} = -4$

よって -4

(2) x が -4 から -2 まで
 ぶらざる時の (変割)

x	-4	-2
y	$-(-4)^2$	$-(-2)^2$
	-16	-4

(変割) $= \frac{-4-(-16)}{-2-(-4)} = \frac{12}{2} = 6$

よって 6

覚えると、絶対便利!!

$y = ax^2$ で x が m から n にぶらざる時の 変化の割合

(変割) $= a(m+n)$ 以上!

たとえば

1 $y = 2x^2$ で

(1) x が 1 から 4 まで (2) x が -4 から -1 まで
 (変割) $= 2 \times (1+4) = 10$ (変割) $= 2 \times (-4-1) = -10$

2 $y = -x^2$ で

(1) x が 1 から 3 まで (2) x が -4 から -2 まで
 (変割) $= -1 \times (1+3) = -4$ (変割) $= -1 \times (-4-2) = 6$

(変割) $= a(m+n)$ で求まる理由

$y = ax^2$ で x が m から n にぶらざる時

x	m	n
y	am^2	an^2

(変割) $= \frac{an^2 - am^2}{n - m} = \frac{a(n+m)(n-m)}{n-m} = a(n+m)$

P.109

3 $y = 2x^2$ という x と y に関係がある。

(1) 1秒後から2秒後まで (2) 3秒後から5秒後まで

$x=1$ のとき $y=2 \times 1^2=2$ $x=3$ のとき $y=2 \times 3^2=18$
 $x=2$ のとき $y=2 \times 2^2=8$ $x=5$ のとき $y=2 \times 5^2=50$

平均の速さ $= \frac{8-2}{2-1} = 6$ 平均の速さ $= \frac{50-18}{5-3} = \frac{32}{2} = 16$

よって 平均の速さ 秒速6m (または 6m/秒) よって 秒速16m (または 16m/秒)

平均の速さは、変化の割合と同じ求め方

だから

(1) 1秒後から2秒後まで (2) 3秒後から5秒後まで
 平均の速さ $= 2 \times (1+2) = 6$ 平均の速さ $= 2 \times (3+5) = 16$

と求めてもOK

P.111

1 y は x の2乗に比例するから

$y = ax^2$ とし
 教科書の表から $x=20, y=2.4$
 とわかるので、式に代入すると

$2.4 = a \times 20^2$
 $400a = 2.4$
 $a = \frac{2.4}{400} = 0.006$

よって $y = 0.006x^2$ ($y = \frac{3}{500}x^2$)

2 $x=100$ を代入

$y = 0.006 \times 100^2 = 60$ よって 60m

P. 112

③ 周期 x 秒のふりこの長さ y m のとき
 $y = \frac{1}{4}x^2$ という関係があり
 $x=1$ のときだから、代入し $y = \frac{1}{4} \times 1^2 = \frac{1}{4}$ (m)

よって $\frac{1}{4}$ m

② $y = \frac{1}{4}x^2$ で

(1) $y=1$ というときだから (2) $y=4$ を代入し

$$\begin{aligned} \frac{1}{4}x^2 &= 1 \\ x^2 &= 4 \\ x &= \pm\sqrt{4} \\ &= \pm 2 \end{aligned}$$

$x > 0$ だから $x = 2$

よって 2秒

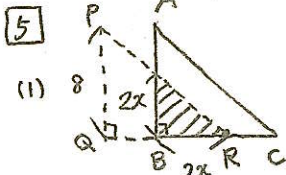
$$\begin{aligned} \frac{1}{4}x^2 &= 4 \\ x^2 &= 16 \\ x &= \pm 4 \end{aligned}$$

$x > 0$ より

$x = 4$

よって 4秒

P. 113



(1) 毎秒 2cm の速さで $\triangle PQR$ が動くから、動きはじめて x 秒後に、 $BR = 2x$ (cm) となり、重なることができる影をつけた直角二等辺三角形の

面積を y cm^2 とすると、

$$\begin{aligned} y &= \frac{2x \times 2x}{2} \\ y &= 2x^2 \end{aligned}$$

$BC = 8$ cm だから
 毎秒 2cm で動くとき
 4秒後に R は、C に重なる。

$y = 2x^2$, x の変域 $0 \leq x \leq 4$

(2) $y = 2x^2$ で

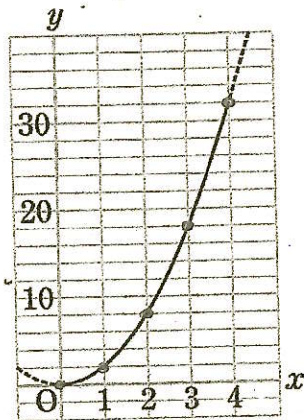
- $x=0$ のとき $y=0$
- $x=1$ のとき $y=2 \times 1^2 = 2$
- $x=2$ のとき $y=2 \times 2^2 = 8$
- $x=3$ のとき $y=2 \times 3^2 = 18$
- $x=4$ のとき $y=2 \times 4^2 = 32$

(3) $\triangle ABC$ の面積は

$$\frac{8 \times 8}{2} = 32 (\text{cm}^2) \text{ だから}$$

$$2x^2 = 32 \times \frac{1}{2} \text{ (半分)}$$

$$2x^2 = 16$$



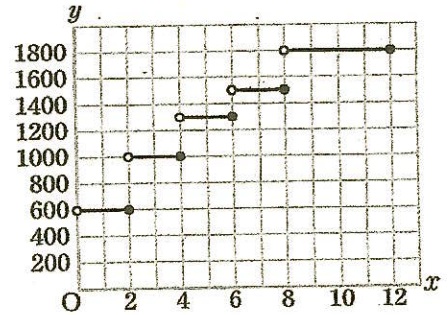
$$\begin{aligned} x^2 &= \frac{16}{2} \\ x &= \pm\sqrt{8} \\ &= \pm 2\sqrt{2} \end{aligned} \quad \left. \begin{array}{l} x > 0 \text{ より} \\ x = 2\sqrt{2} \end{array} \right\} \text{よって } 2\sqrt{2} \text{ 秒後}$$

P. 114

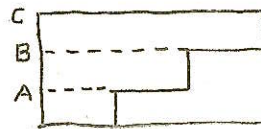
- ① $0 < x \leq 2$ のとき $y = 600$
- $2 < x \leq 4$ " $y = 1000$
- $4 < x \leq 6$ " $y = 1300$
- $6 < x \leq 8$ " $y = 1500$
- $8 < x \leq 12$ " $y = 1800$

P. 115

②



説明しよう



水そうが左のように階段状になっている。その中に、同じ割合で水をいれるときの、時間と水面の高さを考える。

たとえば、底の面積が 1:2 の水そうに、それぞれ毎分同じ割合で水をいれるとすると、水面の高さは、面積が広い方が、上がり方が遅い。



底面積が B は A の 2 倍

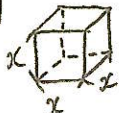
同じ割合で水をいれるとき、A が 5 分でいっぱいになるとすると、B は 10 分かかる。

また、1つの水そうに水をいれるとき、水を入れる割合が同じなら、水面の高さのふり方も一定だから、入れる時間と水面の高さは 比例を表す直線になる。

これらのことを考えると

上の図で水面が A になるまでのグラフの傾きが一番大きく、B まで、C までの順に傾きは小さくなるから、(ア) から (イ) のうち、正しい形を表しているのは、(イ)

P.116 章末問題 **学びをたしかめよう**

1  表面積は x が6面あるから $y = 6x^2$

1辺の長さを2倍にすると $y = 6 \times (2x)^2 = 24x^2$
 3倍 $y = 6 \times (3x)^2 = 54x^2$

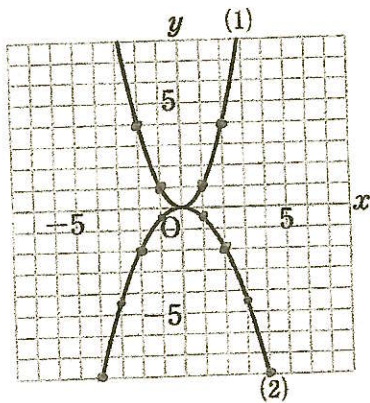
よって 1辺を2倍, 3倍, 4倍...になると
 表面積は4倍, 9倍, 16倍...になる。
 (2^2 倍, 3^2 倍, 4^2 倍...)

2 (1) $y = ax^2$ とし $x=2, y=8$ を代入
 $8 = a \times 2^2$
 $4a = 8 \rightarrow \frac{8}{4}$
 $a = 2$
 よって $y = 2x^2$

(2) $y = ax^2$ とし $x=-3, y=-27$ を代入
 $-27 = a \times (-3)^2$
 $9a = -27 \rightarrow \frac{-27}{9}$
 $a = -3$
 よって $y = -3x^2$

3 (1) $y = x^2$
 $x = \pm 1$ のとき $y = 1$
 $x = \pm 2$ のとき $y = 4$

(2) $y = -\frac{1}{2}x^2$
 $x = \pm 1$ のとき $y = -\frac{1}{2}$
 $x = \pm 2$ のとき $y = -2$
 $x = \pm 3$ のとき $y = -\frac{9}{2} (-4.5)$
 $x = \pm 4$ のとき $y = -8$

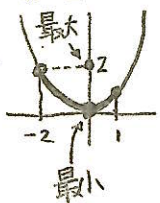


4 (1) $y = ax^2$ のグラフは、**放物線** で、その軸は **y軸**、頂点は **原点** である。

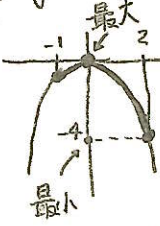
(2) $y = ax^2$ のグラフは、 $a > 0$ のとき **x軸** の **上側** にあり、**上** に開いている。
 $a < 0$ のとき **x軸** の **下側** にあり、**下** に開いている。

(3) $y = ax^2$ のグラフは、 a の絶対値が大きいほど開き方が **小さい**。(※は **小さくなる**)

5 グラフを **てきとう** に書いて考えると **こんな大切**

(1) $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフは、 $a > 0$ だから **上に開く**。
 てきとうに左右対称 
 $-2 \leq x \leq 1$ だから **原点** の左側の -2 を右側の1より幅広くなる。考えるグラフは、左のように大きく見やすくすると、
 y の最大値は、 $x = -2$ のとき $y = \frac{1}{2} \times (-2)^2 = 2$
 y の最小値は、 $x = 0$ のとき $y = 0$

よって $0 \leq y \leq 2$

(2) $y = -x^2$ のグラフは、 $a < 0$ だから **下に開く**。

 $-1 \leq x \leq 2$ だから、グラフは左のような太線の部分になる。
 y の最大値は、 $x = 0$ のとき $y = 0$
 y の最小値は、 $x = 2$ のとき $y = -2^2 = -4$

よって $-4 \leq y \leq 0$

6 $y = -x^2$

(2いかに求める)

(1) 2から4まで

x	2	4
y	-2^2	-4^2
	-4	-16

$$\begin{aligned} \text{変割} &= \frac{-16 - (-4)}{4 - 2} \\ &= \frac{-12}{2} \\ &= -6 \end{aligned}$$

(2) -4から-1まで
 (2いかに)

x	-4	-1
y	$-(-4)^2$	$-(-1)^2$
	-16	-1

$$\begin{aligned} \text{変割} &= \frac{-1 - (-16)}{-1 - (-4)} \\ &= \frac{15}{3} \\ &= 5 \end{aligned}$$

$y = ax^2$ で x が m から n までかわるとき

変割 = $a(m+n)$

を使うと

(1) $y = -x^2$ は $a = -1$ だから

$$\begin{aligned} \text{変割} &= -1 \times (2+4) \\ &= -6 \end{aligned}$$

あつという間に求める

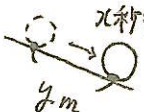
(かんたんに)

$y = -x^2$ で -4から-1までだから

$$\begin{aligned} \text{変割} &= -1 \times (-4 + (-1)) \\ &= -1 \times (-4 - 1) \text{ すぐに} \\ &= -1 \times (-5) \text{ この計算でok!} \\ &= 5 \end{aligned}$$

まちがえにくい

P. 117 つづき

7  x秒後 y_m
x秒後に y_m = 3かかるとき
y = 3x^2 の関係がある。

平均の速さ = 変化の割合

(1) 1秒後から3秒後

(ていねいに)

$$y = 3x^2$$

x	1	3
y	3×1 ²	3×3 ²
	3	27

$$\begin{aligned} \text{変割} &= \frac{27-3}{3-1} \\ \text{(平均の速さ)} &= \frac{24}{2} \\ &= 12 \end{aligned}$$

よし 秒速12m

(²単位を忘れずに)

(かんたんに)

$$\text{変割} = a(m+n)$$

(平均の速さ) だから

$$= 3 \times (1+3)$$

$$= 12$$

よし 秒速12m

(2) 3秒後から5秒後まで

(ていねいに)

x	3	5
y	3×3 ²	3×5 ²
	27	75

$$\begin{aligned} \text{変割} &= \frac{75-27}{5-3} \\ \text{平均の速さ} &= \frac{48}{2} \\ &= 24 \end{aligned}$$

よし 秒速24m

(かんたんに)

$$\text{変割} = 3 \times (3+5)$$

$$= 3 \times 8$$

$$= 24$$

よし 秒速24m

P. 118 学びを身につけよう

1 (1) グラフの点の座標

をよむと (1, -1/2) や

(2, -2) がよめる。

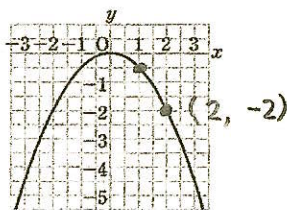
y = ax^2 に代入し

$$-2 = a \times 2^2$$

$$4a = -2$$

$$a = -\frac{2}{4} = -\frac{1}{2}$$

よし a = -1/2

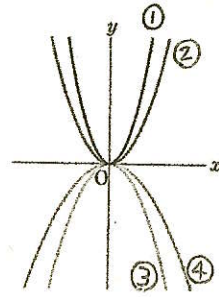


(2) x = 3/2 のとき

$$y = -\frac{1}{2} \times \left(\frac{3}{2}\right)^2 = -\frac{9}{8}$$

$$\text{よし } y = -\frac{9}{8}$$

2



上に開く ① ② は a > 0 で (正の数)

$$y = 2x^2 \text{ か } y = x^2$$

開き方の小さい(せまい)方が a の値が大きいから

① が y = 2x^2 とわかる。

下に開く ③ ④ は a < 0 で (負の数)

よし

$$\text{① } y = 2x^2$$

$$\text{② } y = x^2$$

$$\text{③ } y = -x^2$$

$$\text{④ } y = -\frac{1}{2}x^2$$

$$y = -x^2 \text{ か } y = -\frac{1}{2}x^2$$

開き方の小さい方が a の絶対値が大きいから

③ が y = -x^2 とわかる。

3 y が x の 2 乗に比例し ← y = ax^2 というとき

x の値が 2 から 4 まで

増加するときの変割が 2

$$\left. \begin{aligned} & \leftarrow a \times (2+4) = 2 \\ & \text{というとき} \end{aligned} \right\}$$

ていねいに求める

$$y = ax^2 \text{ と}$$

x	2	4
y	a×2 ²	a×4 ²
	4a	16a

$$\text{変割} = \frac{16a-4a}{4-2} = \frac{12a}{2} = 6a$$

$$6a = 2 \text{ よし } a = \frac{1}{3}$$

$$6a = 2 \rightarrow \frac{2}{6}$$

$$a = \frac{1}{3}$$

$$\text{よし } y = \frac{1}{3}x^2$$

4 y = ax^2 で -3 ≤ x ≤ 4 のとき

$$-4 \leq y \leq 0$$

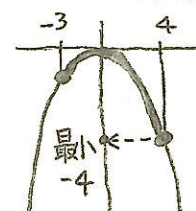
よの変域をみると

y が マイナスだから

下に開くグラフ

とわかる。(a < 0)

ときどきにグラフをかき



太線の部分から

x = 4 のとき y は最小値で

y の変域から x = 4 のとき

$$(-4 \leq y \leq 0) \text{ より } y = -4 \text{ とわかる}$$

最小値

$$y = ax^2 \text{ へ } x = 4, y = -4 \text{ を代入}$$

$$-4 = a \times 4^2$$

$$16a = -4$$

$$a = -\frac{4}{16} = -\frac{1}{4}$$

$$\text{よし } a = -\frac{1}{4}$$

NO.40 3年教科書 解答

P. 118 つぎ

5

たとえは

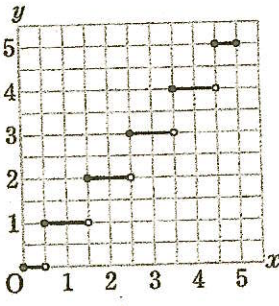
$x=2.5$ のとき 5 を四捨五入
するところになり、

$x=3.499\dots$ まで
 $y=3$ になる。

$x=3.5$ になると、
5 を四捨五入 (4 にならず)

$x=4.499\dots$ まで
 $y=4$ になる。

$x=4.5$ 以上で 5 まで、 $y=5$ になる。



↑ グラスは
上のように
なる。

P. 119

6

$y = 1x^2$
 $y = x^2$ $y = 6x - 1$

左から a から $a+2$ までの (変割)

$1 \times (a+a+2)$ 一次関数だから
一定値 6

↓ ↓

$2a+2 = 6$ 等しい

上のように $2a+2=6$ だから
 $2a=4 \Rightarrow \frac{4}{2}$
 $a=2$ よって $a=2$

右側にも求めると

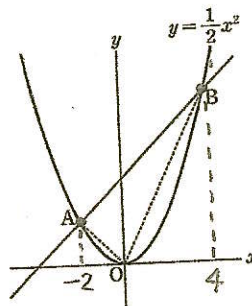
$y = x^2$

x	a	$a+2$	(変割)	$\frac{(a+2)^2 - a^2}{a+2 - a}$
y	a^2	$(a+2)^2$		$\frac{a^2 + 4a + 4 - a^2}{2}$

よって $2a+2$

7

- (1) $y = \frac{1}{2}x^2$ に
- $x = -2$ を代入し
 $y = \frac{1}{2} \times (-2)^2$
 $= \frac{1}{2} \times 4 = 2$
 - $x = 4$ を代入し
 $y = \frac{1}{2} \times 4^2$
 $= \frac{1}{2} \times 16 = 8$



よって $A(-2, 2)$
 $B(4, 8)$

7 つぎ

(2) $A(-2, 2), B(4, 8)$ を通るから

$y = ax + b$ に代入し

$(-2, 2) \rightarrow$	$2 = -2a + b$ ①	左側に入れば 左右入れかえて
$(4, 8) \rightarrow$	$8 = 4a + b$ ②	

① - ②

$$\begin{matrix} -6 & -6 = -6a \\ -6 & 1 = a \end{matrix}$$

よって $y = x + 4$

または、先に傾きを求めると

$(-2, 2), (4, 8)$ を通るから

x	-2	4	(変割)	$\frac{8-2}{4-(-2)} = \frac{6}{6} = 1$
y	2	8	(傾き)	

$y = x + b$ とし $(-2, 2)$ を代入し

$$2 = -2 + b \Rightarrow b = 4$$

よって $y = x + 4$

(3)

切片4の点Cとする

$\triangle AOB$ (底辺4, 高さ2)
 $= \triangle AOC + \triangle BOC$ (底辺4, 高さ4)

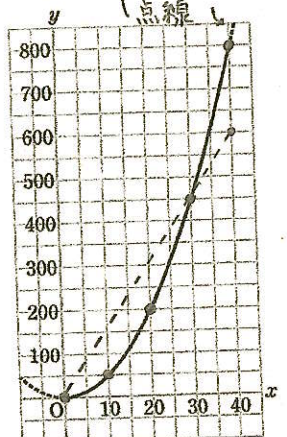
$$= \frac{4 \times 2}{2} + \frac{4 \times 4}{2}$$

よって 12 (単位は、つけない)

8

- (1) $y = ax^2$ に $x=10$,
 $y=50$ を代入し
 $50 = a \times 10^2$
 $100a = 50 \Rightarrow \frac{50}{100}$
 $a = \frac{1}{2}$ よって $y = \frac{1}{2}x^2$

- (2) $x=18$ を代入し
 $y = \frac{1}{2} \times 18^2 = 162$
よって $162m$



- (3) 列車は $y = \frac{1}{2}x^2$ で表され
るから、40秒だと $y = \frac{1}{2} \times 40 \times 40 = 800(m)$ 進む。
自動車は 秒速15mで40秒進むと $15 \times 40 = 600(m)$
だから40秒以内に列車は、自動車を追いぬくことが
(自動車の動きをグラフにすると、上の点線の
直線になる。30分後に450mで追いつく。)